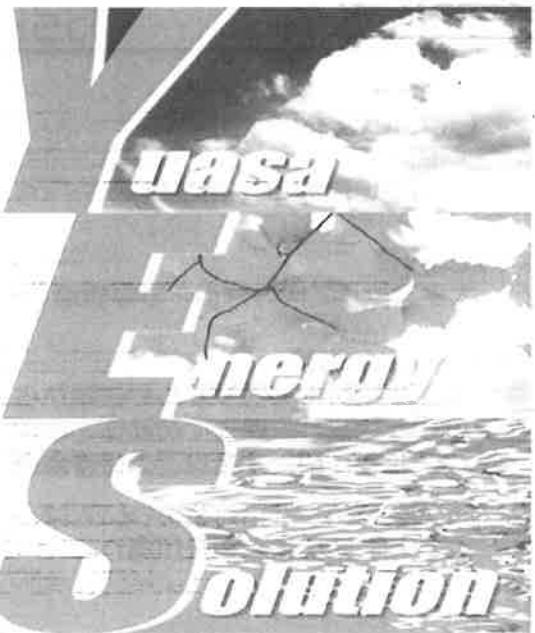


# 改正フロン法 取組事例の紹介



ユアサ商事株式会社

YES部(ユアセナジーソリューション部)

---

2015/9

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

## お引き合い事例

## お引き合い事例①

## ◆ユーザー

○○○○株式会社  
群馬本社工場  
岡山工場(工不管: 第二種)

◆業務內容

#### 大手コンビニ向け弁当・惣菜製造

#### ◆引き合いの経緯

省エネ法対応のコンサルの依頼から  
取引が始まり、過去に補助金を取得して  
冷凍設備を納入するなどの付き合い

今回のフロン排出対策については  
コンビニ本部から指示があり、  
ユアサに打診した

#### ◆見積り提出までの流れ

見積の対象としたのは群馬本社工場の  
冷凍冷蔵・空調設備だが、  
工場には機器リストが無く、ユアサが  
調査し、リストを作成。リストを元に  
見積を提出した



工場には機器リストが無く、ユアサが調査・作成した

冷凍冷蔵設備・空調設備機器リスト							
室外機設置場所	エリア	室外機記載番号	メーカー	型式	圧縮機容量/圧縮機定格出力(kW)	台数	基準
							…空調設備(3年) 赤字
2F 屋根上①	三洋電機	SGP-C554SH	三洋電機	SGP-C320H	7.5	1	2R01A GHP
	三洋電機	SGP-C320H	三洋電機	SPW-CHPP112A	3	1	1R01A GHP
	パナソニック	OCU-NHE101F	パナソニック	EDOV-E297MB	3.7	1	1R04A GHP
	三菱電機	YHN280DHF	三菱電機	YHA1-TH710A	7.5	1	2R01A GHP
	三菱電機	YHA1-TH710A	三菱電機	RPH110B	10.8	1	2R04A GHP
	ダイキン	DXR-P100S	ダイキン	DXR-P100S	4.3	1	1R07C GHP
	日立	HXM-RDS20H	日立	HXM-RDS20H	3.7	1	1R04A GHP
	ヤマダ	YNH280DHF	ヤマダ	SGU-0354-W-E	11.5	1	2R01A GHP
	サイエンス	SGU-0354-W-E	サイエンス	SGU-0354-W-E	22.0	1	1R07C GHP
合計							
全屋対応		三洋電機	MPUZZ-WRP052H4A3		1.4	1	1R01A GHP
ゲストルーム		三洋電機	MPUZZ-WRP052H4A3		1.4	1	1R01A GHP
全屋対応		三洋電機	MPUZZ-WRP052H4A5		1.2	1	1R01A GHP
全屋対応		三洋電機	MPUZZ-WRP052H4A5		1.4	1	1R01A GHP
事務所		ダイキン	RZVTP160H		2.9	1	
新規台帳実績		三洋電機	不明				

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

3

## お引き合い事例②

御 見 積 書				
見附No. MA00037042-001 2015年01月30日				
開業式 ユアサ 延年株式会社 東京都千代田区神田外土門町1番地 本社事務所 不動産出ビル 開業 YEST 大島紀子 TEL 03-6369-1034 FAX 03-6369-1444 E-Mail 23120@yuasa.co.jp				
<p>申 願 お打合せによる</p> <p>受取所 お打合せ</p> <p>支払条件 お打合せ</p> <p>見積有効期限 應援検査</p> <p>見積用紙 No.</p>				
<p>物件名 冷凍冷蔵庫、定期点検(1年)</p> <p>物 品</p> <p>備 考</p>				
合計金額 ¥497,500 (消費税抜)				
メーカー 品 名	数量	単価	金額	備考
冷凍冷蔵庫_定期点検(1年)				
1年定期点検料	10台	37,500	375,000	
賃貸審査手数料	1式	22,500	22,500	
交通費	1式	10,000	10,000	
合計			407,500	
<p><b>[特記事項]</b></p> <p>1. 制品はよって定期的なメンテナンス・器具交換が必要となる場合があります。</p> <p>2. メンテナンスに係る費用については、常社業者様にてお問合せください。</p> <p>3. 本見積書には納期表は作成しておりません。</p> <p>4. 平日作業と致します。</p> <p>5. 現場説明中は施設出入り自由とし、任意操作・貿易実習を行います。</p> <p>6. ブレーカーは譲り受けらるとの致ります。</p> <p>7. 故障修理等種類ないと致します。</p> <p>8. 点検料金(記録簿)は費用担当の基式と致します。</p> <p>9. 定期点検は顧客所を訪ねるものではありません。施設箇所の対応及び修理費用は別途上積)、北十。</p> <p>10. 室内機台数不明の為、室外機と同台数の場合を想定しております。</p> <p><b>[専用工具]</b></p> <p>1. 梱種不明の段階検査料金</p> <p>2. 定期点検が3年間隔の機器及び定期点検不備の機器に関する点検料。</p>				
<p><b>対象の冷凍冷蔵設備 10台</b></p> <p><b>1年に1回の見積</b></p>				

御 見 積 書

見積No. MA000017046-001  
2012年04月30日

調中  
様

ユアサ株式会社  
東京航平北区押油本町六丁目  
電話番号: 03-5369-1034  
FAX: 03-5369-1444  
E-mail: 2312n@yuasa.co.jp

納用  直打販賣による  
 受取場所  直打販賣  
 支払条件  直打販賣  
 見積有効期限  由送30日  
 見積専用No.

請書  
Y E S P T  
大島配子

TEL 03-5369-1034 FAX 03-5369-1444  
E-mail 2312n@yuasa.co.jp

物件名 空調設備 定額点検(3年)  
 料 価   
 割 き

合計金額 ￥158,500  
 (消費税抜)

メーカー 品 名	数量	単位	単価	金額	備考
空調設備 定額点検(3年)					
3年定期点検料費	9台		14,000	126,000	
耗材費(操作費)	1式		22,500	22,500	
交換費	1式		10,000	10,000	
合計				158,500	

【紹介事項】

- 製品によって定期的なメンテナンス・既設空調が必要なところが多いあります。
- メンテナンスには保証費用についても、弊社は東京圏までお預けください。
- 本見積書には消費税は含まれておりません。
- 平日作業と致します。
- 既設建物では複数出入り自由とし、往復往復、実費算算を行います。
- ブレーカーは機器やものと替えます。
- 校換部品を運搬をいたします。
- 点検料(定期点検)は弊社指定の金額と致します。
- 定期点検料は発生費用を特定したものではありません。発生費用の特定及び消費費用12月用と致します。
- 室内換気扇不明の為、室外機と同部品の場合は別途しておきます。

【除外事項】

- 機種名不明の設備機器は対象外。
- 定期点検料は年間開いた機器及び定期点検不要の機器に関する点検費。

対象の空調設備 9台  
3年に1回の見積

\*商品を輸出される場合は、法令による規制にご留意下さい。

# 省エネ法との整合性

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

5

## 省エネ法の義務内容

### ・特定事業者(企業)の義務内容

年度間エネルギー使用量 (原油換算kL)	1,500kL/年以上	1,500kL/年 未満
事業者の指定区分	特定事業者または特定連鎖化事業者	指定なし
事業者 の 義 務	選任すべき者	エネルギー管理統括者・エネルギー管理企画推進者
	提出すべき書類	選任届
		定期報告書
		中長期計画書
遵守すべき事項	判断基準の遵守(管理標準の設定、省エネ措置の実施等)	
事業者の目標	中長期的にみて年1%以上のエネルギー消費原単位の低減	
行政によるチェック	指導・助言、報告徴収・立入検査 合理化計画の作成指示(指示に従わない場合、公表・命令)等	
	工場現地調査(判断基準の遵守状況の調査)	

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

6

# 省エネ法「管理標準」ニ運転管理マニュアル

省エネ法第5条・告示第66号の「判断基準」に基づき、「管理標準」を設定・遵守し運用改善(※1)を図る

## 『管理標準』とは?

### エネルギー使用設備の運転管理マニュアルのこと

「管理標準」は合理的なエネルギーの使用を図るために、  
エネルギー使用設備の「運転管理」、「計測・記録」、「保守・点検」  
といった管理要領を定めたマニュアルのこと

※1運用改善とは、ムリ・ムダ・ムラを省くことで省エネ・節電を図ること

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

7

## パッケージ型ヒートポンプエアコンの「管理標準」①

個票番号		パッケージ型ヒートポンプエアコン	管理番号:		
			責任者		
管理対象設備	【A棟】 ・室外機: 10HP × 15台　・室内機: 15台 【B棟】 ・室外機: 8HP × 22台　・室内機: 22台 ・詳細は別途空調設備リスト参照				
	分類	判断番号	項目	管理基準 基準値	
管理及 基 準	1(1)①ア	室内温度の管理 (夏季:設定温度 28°C) (冬季:設定温度 20°C)	夏季:温度26°C~28°C 中間季:温度23°C~27°C 冬季:温度20°C~22°C		
	1(1)①カ	運転時間の管理 ブラインドの有効活用による負荷低減の管理 稼働台数の調整による管理	空調運転要領書に準ずる 空調運転要領書に準ずる パッケージエアコン運転マニュアルに準ずる	空調運転要領書 空調運転要領書 パッケージエアコン運転マニュアル	

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

8

## パッケージ型ヒートポンプエアコンの「管理標準」②

計測及記録	1(1)②ア 1(1)②イ	室内温度の計測記録  電流の計測記録 電圧の計測記録	定期計測 1回/月  定期計測 1回/月 定期計測 1回/月	室内環境記録表  メーカー定期点検報告書 メーカー定期点検報告書
	1(1)③ア 1(1)③イ	パッケージエアコンの保守点検 フィルターの保守点検 配管のつまり、漏れ等の保守点検 異音・振動等動力伝達部の保守点検  制御装置の保守点検(リモコン)	定期点検 1回/月 定期点検 1回/月 定期点検 1回/月 定期点検 1回/月  定期点検 1回/月	メーカー定期点検報告書 環境機器保守点検表 メーカー定期点検報告書 メーカー定期点検報告書  環境機器保守点検表
新設措置				
改訂履歴	改訂年月日	制定・改訂理由	作成	承認

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

9

### 保守点検表の例

空調機 保守点検表

管理No.	点検箇所	点検項目	点検頻度	月 日	月 日	月 日	月 日	土日稼動	終夜運転	運転時間	室内温湿度				
A棟1号機	ファン・ファンベルト	振動・スリップ音	1回/週					有・無	有・無		計測日				
	圧縮機	振動、異常音									月 日				
	No.1冷媒圧力	低圧 0.3MPa以上									温 度				
		高圧 1.7MPa以下									温 度				
	No.2冷媒圧力	低圧 0.3MPa以上													
		高圧 1.7MPa以下													
	操作ハネル	動作確認													
	フィルター	汚れ、破損	1回/月												
	ドレンパン	排水口の詰まり、汚れ													
	蒸気管、蒸気ヒーター	蒸気漏れ・保温材破れ													
	熱交換部フイン	汚れ													
	冷媒	冷媒漏れ													
点 検 者															
備考															
①点検項目に異常が無ければ□○、異常時は×を記入後、備考欄に処置内容を記入する ②フィルター・ドレンパン・熱交換部フイン掃除時、は内容及日付を備考欄に記入する ③冷媒漏れ等発生した場合は直ちに停止し、設備担当者に修理を依頼する ④高圧が1.7MPa以上はコンデンサー洗浄を行う事															
										管理責任者	管理者				

既に省エネ法に基づいた保守点検表があれば  
改正フロン法の点検にも活用し  
点検の重複を省く

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

10

# 補助金の活用

[経産省]エネルギー使用合理化事業者支援事業

[国交省]住宅・建築物省エネ改修等推進事業

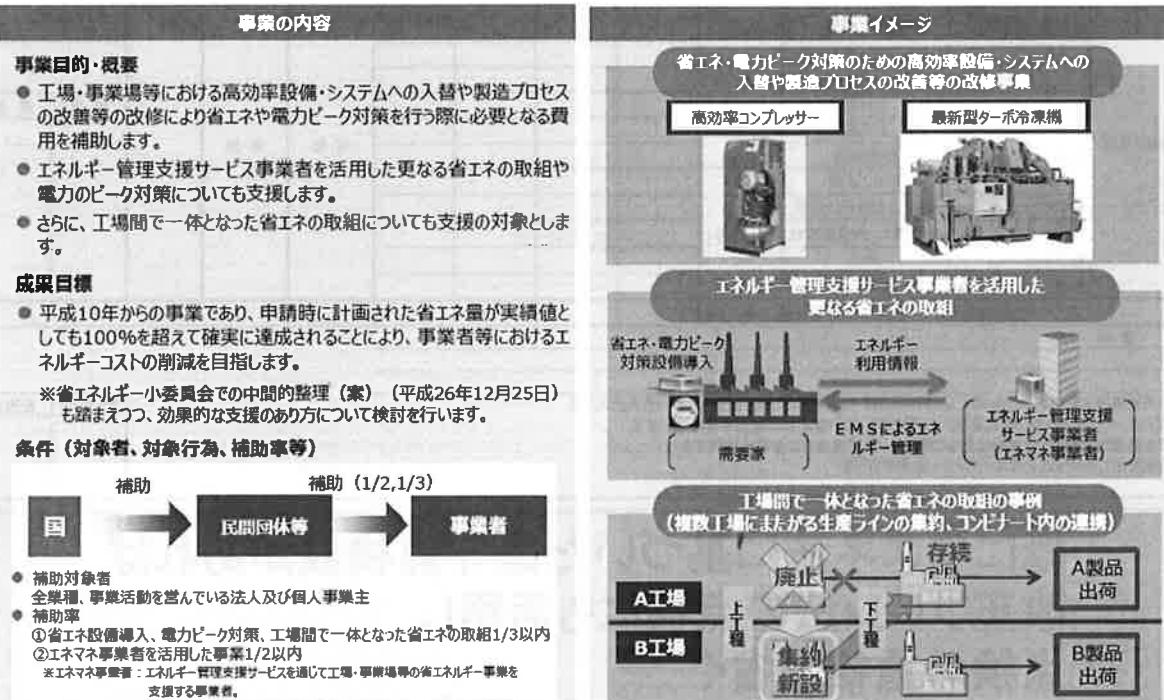
[環境省]先進対策の効率的実施による

CO<sub>2</sub>排出量大幅削減事業設備補助事業

## H27予算 [経産省]エネルギー使用合理化事業者支援事業

### エネルギー使用合理化等事業者支援補助金 平成27年度予算案額 410.0億円（410.0億円）

資源エネルギー庁 省エネ対策課  
03-3501-9726



## H28要求 [経産省]エネルギー使用合理化事業者支援事業

### エネルギー使用合理化等事業者支援補助金

平成28年度概算要求額 1,260.0億円 (410.0億円)

資源エネルギー庁 省エネ・電力ピーク対策課  
03-3501-9726

#### 事業の内容

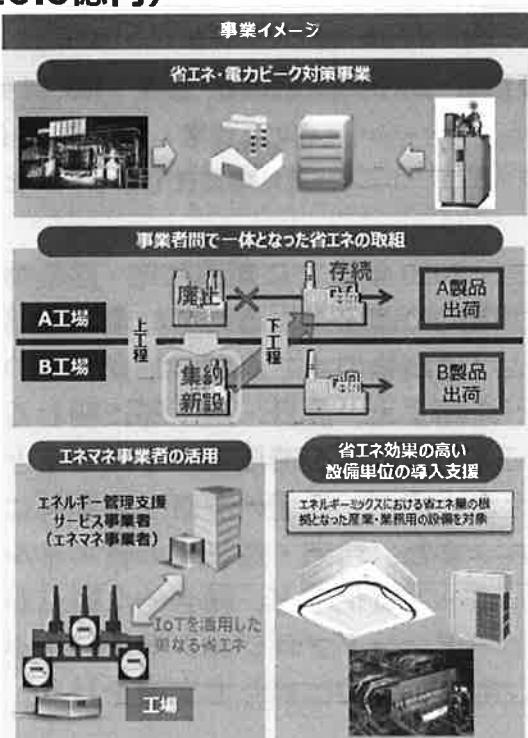
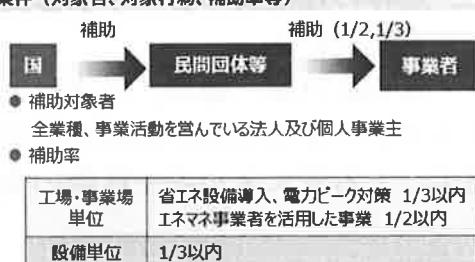
##### 事業目的・概要

- 【工場・事業場単位】既設設備・システムの入れ替えや製造プロセスの改善等に向けた改修、エネルギー管理システム(EMS)の導入により、工場・事業場単位での省エネ・電力ピーク対策や事業者間の省エネ対策を行う際に必要となる費用を補助します。その際、省エネ法と連携し、より高い水準の省エネの取組を重点的に支援します。
- 【設備単位】設備単位の省エネ効果等で申請する制度を創設し、省エネ効果が高いものの自力で投資が困難な設備の更新を重点的に支援します。  
※エネルギー・シックスにおける省エネ基準に達しないたる産業・業務用の設備を対象

##### 成果目標

- 平成10年からの事業であり、申請時に計画された省エネ量が実績値としても100%を超えて確実に達成されることにより、2030年省エネ目標(5,030万kWh)の達成に寄与することを目指します。

##### 条件 (対象者、対象行為、補助率等)



(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

13

## H27予算 [国交省]住宅・建築物省エネ改修等推進事業

### 環境・ストック活用推進事業

平成26年度補正予算額 130億円の内数

平成27年度予算案 60.75億円の内数

#### ① 住宅・建築物省CO<sub>2</sub>先導事業

省CO<sub>2</sub>技術の普及啓発に寄与する住宅・建築物リーディングプロジェクトに対する支援

【主な補助対象】先導的な省CO<sub>2</sub>技術に係る建築構造等の整備費、効果の検証等に要する費用 等 【補助率】1/2

#### ② 住宅・建築物省エネ改修等推進事業

エネルギー消費量が15%以上削減される建築物の省エネ改修及び省エネ改修と併せて実施するバリアフリー改修

【主な補助対象】省エネ改修工事に要する費用、バリアフリー改修工事に要する費用(※1)、効果の検証等に要する費用 等

※1)省エネ改修工事と併せて実施する場合に限る

【補助率】1/3

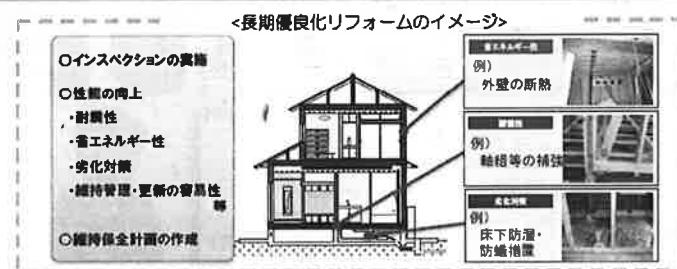
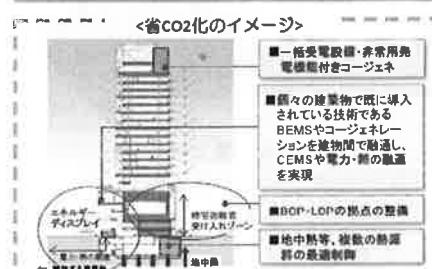
【限度額】建築物: 5,000万円/件(省エネ改修工事と併せて、バリアフリー改修を行う場合は7,500万円/件)

#### ③ 長期優良住宅化リフォーム推進事業

既存住宅の長寿命化に資するリフォームの先進的な取組に対する支援

【主な補助対象】既存住宅の長寿命化に資するリフォームに要する費用 等

【補助率】1/3 【限度額】100万円/戸 等



(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

14

## ② 住宅・建築物の環境対策の推進

【環境・ストック活用推進事業 国費：183.88億円（うち優先課題推進枠61.2億円）（3.03倍）の内数】

【省エネ住宅・建築物の整備に向けた体制整備 国費：13億円（1.86倍）】

【地域型住宅グリーン化事業 国費：120億円（優先課題推進枠）（1.09倍）】

2020年までに新築住宅・建築物について省エネルギー基準への適合を段階的に義務化するための環境を整備する必要があること、平成27年7月に「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」が公布されたこと等を踏まえ、設計・施工等に関わる事業者への周知・普及促進や評価・審査体制整備等の環境整備を図るとともに、既存の建築物の省エネ改修及び省エネルギー性能の診断・表示等に対して支援を行う。

また、住宅・建築物の省エネルギー・省CO<sub>2</sub>対策、健康、災害対策、木造・木質化など、総合的な観点からサステナブルな社会の形成を目指すリーディングプロジェクトや、中小工務店による省エネルギー性能の高い住宅の整備等に対して支援を行う。

## H27予算 [環境省]先進対策の効率的実施によるCO<sub>2</sub>排出量大幅削減事業設備補助事業



## H28要求 [環境省]先進対策の効率的実施によるCO2排出量大幅削減事業設備補助事業

**先進対策の効率的実施によるCO2排出量大幅削減事業**

<b>背景・目的</b> <p>日本が排出する温暖化ガスを2030年までに13年比で26%削減する政府目標の達成に向けて、排出量の増加が顕著である業務部門と最大排出部門となっている産業部門における排出量の大幅削減を実現するには、<b>先進的な設備導入支援及び費用効率性向上を促す仕組み</b>や、更なる排出量削減に取り組む事業者の幅広い必要がある。なお、低炭素社会実行計画では、設備の新設・更新時に“利用可能な最高水準の技術”(BAT)を最大限導入することを前提に、2020年のCO2削減目標を設定することが掲げられている。</p> <p>また、国内排出量取引制度の検討にあたっての実証として、参加者間で取引（売買）できる排出枠を付与して取引を可能とすることで、事業全体で着実なCO2排出量削減を実現するとともに、排出量取引に対する事業者の意識醸成、制度面での課題の整理、知見の蓄積を図る。</p>	<b>平成28年度要求額</b> 5,130百万円（2,800百万円）	
<b>事業概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ASSETシステムの運用等 委託先：民間事業者 1億円（1億円）</li> <li>②対象BAT設備機器の導入補助業務 50億円（27億円）</li> </ul>	<b>事業スキーム</b> 	<b>実施期間</b> ：平成24年度～平成32年度 (26年度より間接補助化) <b>期待される効果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○先進対策と運用改善による大幅排出量削減</li> <li>○ベストプラクティスの共有</li> <li>○排出量取引に対する事業者の意識醸成と知見蓄積</li> </ul>
<small>※BAT設備機器導入のさらなる加速化や、初期投資は大きいが削減ポテンシャルの高い案件の支援を目指すとともに、将来的の排出量取引制度導入を見据え、以下の要件を設定。</small>		
<small>●補助申請額下限500万円 ●BAT導入比率50%以上 ●排出量の第三者検証機関による検証の費用を事業者負担とする 補助対象設備の重点化（近年の普及状況の伸びやんでいるBAT設備機器など）や、複数年度（2ヵ年）事業も対象とすることを検討</small>		

(C)YUASA TRADING CO.,LTD. (Yuasa Energy Solution)

17

ご相談は会場内「テーマゾーン」にて